

スクリージャッキ

ボールスクリージャッキ 取扱説明書

このたびは当社製スクリージャッキをご採用いただきありがとうございます。
このジャッキを永く、そして有効にご利用いただくためにこの取扱説明書を添付いたしました。
ご使用前に必ずご一読くださいますようお願い申し上げます。

1. 点 検

据付に先立ち、納入された現品につき、次の項目をご点検の上ご確認下さい。

- 1) 銘板の記載事項がご注文のものに間違いがないか。
- 2) ご注文の付属装置又は部品がご指定通りに付いているか。
- 3) 輸送又は保管中に発錆、損傷は無かったか。

2. 据 付

据付の良否はジャッキの機能および寿命に影響するので、下記事項についてご注意下さい。

- 1) ジャッキは充分に剛性の高い平滑台板に固定して下さい。
- 2) ねじ軸には全ストロークに渡り機荷重又は偏荷重が働かない様に取付けて下さい。
- 3) 振動がある機械又は装置に取付ける場合には、振動が直接ジャッキに伝わらない様に配慮して下さい。
- 4) ジャッキを予め取決めた以外の条件で使用される場合には、必ず当社にご相談下さい。
ご承認図と異なる据付状態又は仕様で運転するとジャッキ又は、伝導装置を破損することがありますのでご注意下さい。

3. 潤 滑

- 1) ジャッキは、グリース潤滑で、とくに指定されない場合は、EP. No.2 グリースを使用しております。このグリースは、極圧下でも非極圧下でも、あらゆる使用条件に適用できるグリースです。(リチウムベースグリース。使用温度範囲-15℃~120℃)
- 2) グリースの補給交換は、上記相当のグリースをご使用下さい。他のグリース補給は、絶対に避けて下さい。他のグリースを混合すると、ちょう度、滴点等

がもとのグリース性状と変化し、グリースの潤滑性能を低下させます。

表1 グリース銘柄

会 社 名	グリース 名 称
新 日 本 石 油	エビノックグリース AP1
モ ー ビ ル 石 油	ブレックス No.46
出 光 興 産	ダフニーエボネックスグリース SR No.1
コ ス モ 石 油	ダイナマックス SH No.1
昭 和 シ ェ ル 石 油	シェルアルバニヤ EP No.1

- 3) 他のグリースと交換したい場合は、前のグリースを完全に取り除いてから交換して下さい。交換に際しては、グリースちょう度がNLGIグリースちょう度規格No.2相当(265~295)で潤滑性能の優れた極圧グリースをお選び下さい。(表1参照)
- 4) 苛酷な条件で使用する際には二硫化モリブデングリースを封入することがあります。
- 5) 使用されるグリース寿命は、グリース性能の他に運転条件(荷重、使用頻度、使用温度)、グリースの異物混入状況等によって影響され、一率に述べる事は困難ですが、ジャッキをいつも正常な潤滑状態にしておく為には約1~2年毎に交換して下さい。
特に、ジャッキが高温にさらされるか、またはねじ軸が露出してゴミ等の異物が混入しやすい状態の場合には、グリースの劣化が促進されますので、装置及び機械等の点検の際は注意して、グリースが局部的にも油分が分離し、石鹸分がウォーム歯車、軸受等に固着する離喪(BLEEDING)現象を起こしたら交換時間に至らなくても交換して下さい。
グリースの交換は、ジャッキを分解して行って下さい。また、

- 6) 正常な使用状態の場合には、交換期迄グリースの補給は必要ありません。また、ジャッキねじ軸が露出している場合は毎日点検してゴミ等の異物が付着したら、グリースをよくぬぐい取り、グリースを補給して下さい。
- 7) グリースの劣化は、運転休止中でも起こりますので、長期間休止した場合も、使用前に一応点検して下さい。

4. 運転及び保守

- 1) 負荷運転に入る前に、無負荷及び軽負荷で数時間なじみ運転して下さい。
- 2) 運転中に異常音、異常発熱等が発生した場合は停止して、点検、分離して下さい。
- 3) ストロークを規制するリミットスイッチを必ず設けて下さい。また運転に入る前にリミットスイッチが正常に作動することを確認して下さい。
- 4) 標準のジャッキは、周囲温度 80℃まで使用できます。また屋外でご使用の場合には、雨水のかからぬようにご配慮下さい。
- 5) 操作盤の電流計(電動機駆動)または圧力計(油圧モータ及びエアモータ駆動)の値が大きく変化した場合は、ジャッキ内部の異常発生、負荷の増大、電圧及び圧力の昇降、駆動源の故障等が考えられますのでただちに停止して、その原因を調査して下さい。
- 6) 運転休止、保管、輸送等により長期間運転を止める場合には、防錆を考慮して下さい。

ユニテック工業株式会社

〒729-01 広島県福山市松永町168-51
工場 TEL (0849) 33-4027
FAX (0849) 33-4366
連絡事務所 TEL (0849) 33-5735